

「学ぶ」とは何か。「学ぶ」を考え抜く。

IAC
カフェ

KyotoU Publications 京大ブックトーク

Book2

学ぶとは 数学と歴史学の対話

書籍を通じて様々なテーマを考える KyotoU Publications 京大ブックトークの第2弾！

今回取り上げるのは、数学、歴史学、文学、音楽、外国語 … 様々な角度から、徹底的に「学ぶ」を考え抜いた、数学者と歴史学者の往復書簡集『学ぶとは 数学と歴史学の対話』。著者である伊原康隆先生（京大・名誉教授）と藤原辰史先生（京大・人文科学研究所教授）に、本書の編集者である三島邦弘氏（ミシマ社代表）も加えた鼎談を通して、学ぶとは？ 本物とは？ 大学とは？ 学問とは？について考え、対話したいと思います。

学ぶとは 数学と歴史学の対話

伊原 康隆／藤原 辰史 著
発行 ミシマ社

<https://mishimasha.com/books/9784911226186/>



伊原 康隆

1938 年東京生まれ鎌倉育ち。理学博士。東京大学と京都大学（数理解析研究所、1990 年以降）の名誉教授。これらを本拠地に海外では客員として都合5、6年、数学おもに整数論の研究と教育に携わった。熟年以後、日本学士院賞（1998 年）と小平邦彦賞（2023 年）受賞。趣味は音楽と水泳から分子生物学と読書に。



藤原 辰史

1976 年生まれ。島根県出身。京都大学人文科学研究所教授。専門は現代史、特に食と農の歴史。著書に『縁食論』『ナチスのキッチン』（河合隼雄学芸賞）、『給食の歴史』（辻静雄食文化賞）、『分解の哲学』（サントリー学芸賞）、共著に『中学生から知りたいウクライナのこと』『中学生から知りたいパレスチナのこと』『青い星、此处で僕らは何をしようか』など多数。



三島 邦弘

1975 年京都市生まれ。株式会社ミシマ社代表。株式会社一冊代表。著書に『計画と無計画のあいだ』（河出文庫）、『パルプ・ノンフィクション』（河出書房新社）、『失われた感覚を求めて』（朝日新聞出版）、『ここだけのごあいさつ』（ちいさいミシマ社）、『出版という仕事』（ちくまプリマー新書）がある。



2025 **10.7** Tue 参加費 無料

17:30-19:00 (17:00 受付開始)

京都大学国際科学イノベーション棟 5階 HORIBA シンポジウムホール

*対面参加のみ（後日映像配信予定）*終了後、19:10 より 1 階 linkhub@にて懇談会・著者サイン会

対象 京都大学の研究に興味のある方ならどなたでも
(要事前申し込み)

定員 200 名 (申し込み先着順)

こちらの二次元コードよりお申し込みください▶



主催・お問い合わせ

京都大学 成長戦略本部 [人文知ユニット]
rethinking-tf@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

共催

京都大学 総合研究推進本部

* 人文知ユニットとは

<https://iac.kyoto-u.ac.jp/news-topics/1273/>

京都大学生協ショップルネ書籍売場にて、関連書籍のブックフェアを開催予定！

